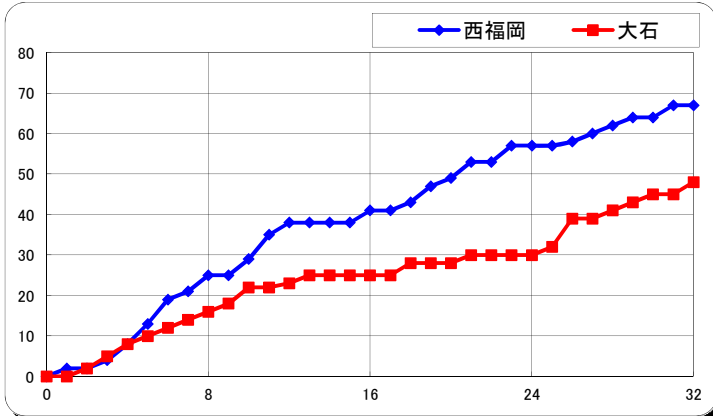




【得点経過】



【BOXスコア】

Team A		西福岡						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	酒井 達也	×	27	3	8	2	4	
5	吉田 乙輝	×	2	0	1	0	0	
6	高木 トニ-八十吉	×	10	0	5	0	1	
7	吉川 拓人	／	0	0	0	0	0	
8	重富 周希	／	0	0	0	0	0	
9	重富 友希	／	0	0	0	0	0	
10	大庭 椋	／	0	0	0	0	1	
11	山崎 純	×	13	4	0	1	0	
12	永野 聖汰	／	0	0	0	0	1	
13	牧野 圭吾	／	2	0	1	0	3	
14	松脇 圭志	×	13	0	4	5	1	
15	野元 啓太郎	／	0	0	0	0	0	
16	樋口 博之	DNP	0	0	0	0	0	
17	山下 龍	DNP	0	0	0	0	0	
18	野口 大那	／	0	0	0	0	0	
監督	鶴我 隆博						0	
コーチ	0						0	
合計			67	7	19	8	11	

Team B		大石						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	遠藤 和希	×	8	1	2	1	2	
5	横地 夏樹	×	14	2	4	0	4	
6	戸田 健介	／	0	0	0	0	0	
7	堀内 孟	／	5	1	1	0	3	
8	阿部 諒太郎	×	4	0	2	0	0	
9	赤塩 翔	／	2	0	1	0	1	
10	阿辻 礼磨	×	10	0	5	0	1	
11	佐藤 良輝	／	2	0	1	0	1	
12	坂本 天空	DNP	0	0	0	0	0	
13	盛實 海翔	／	1	0	0	1	2	
14	三田 裕介	／	0	0	0	0	0	
15	星 淳太	DNP	0	0	0	0	0	
16	山口 大希	DNP	0	0	0	0	0	
17	阪本 碧	×	2	0	1	0	0	
18	大桃 佑介	DNP	0	0	0	0	0	
監督	伊藤 裕一						0	
コーチ	田中 敦子						0	
合計			48	4	17	2	14	

【戦評】

決勝進出をかけた九州代表西福岡対関東代表地元埼玉の大石の試合。序盤、西福岡は1-2-1-1のオールコートゾーンプレスから1-3-1のゾーンDef、一方大石は2-2-1のオールコートゾーンプレスから始まる。出だし、大石はシュートを落とし西福岡#14にシュートを決められるが、すかさず、速攻で大石#17が決め返す。西福岡も#6を中心としたゴール下を確実に決めリードをするが、大石#5の連続3Pシュートで同点とする。お互い、シュートを決めるものの、シュートの正確さとDefリバウンドの強い西福岡が25-16のリードで終わる。2Q、西福岡#11、#4の連続3Pシュート、#6のリバウンドからのシュートで着実に得点を重ねる。大石はゾーンに対して上手いパス回しからの崩しで、ゴール下にノーマークパスを出し得点をする。残り4分大石タイムアウトで、大石#5のジャンプシュートが決まる。大石もDefを頑張り、西福岡のリズムを崩し得点を抑える。残り2分で西福岡がタイムアウト。結局前半41-25で西福岡がリード。

3Q、出だし、両チームともシュートを決めるが、西福岡#6のリバウンドやシュートブロックで、残り5分で49-28西福岡リード。大石はタイムアウトやメンバーチェンジでチャンスをうかがうが、西福岡の#4のボールキープからのパスや自分からのシュートで得点を重ねる。大石も#5を中心にシュートを打つがリングに嫌われ、なかなか得点できず57-31の西福岡リードで終了。4Q、西福岡2-3ゾーンにDefが変わる。大石も積極的にシュートを打つもののリングに嫌われる。残り6分に大石はDefを頑張り、西福岡は8秒オーバータイム。すかさず、西福岡はタイムアウト。その後、大石も活気づき2ゴール連続でシュートを決め、フリースローを決められるも3Pで反撃に入る。たまたま、西福岡が2回目のタイムアウト。その後、西福岡#4を中心として、チーム全体で残り時間を意識してのゲーム運び。大石は#5、#10を中心としたシュートを打ち喰らいつつも、67-48で西福岡が決勝に進出した。

【戦評記者】

百北 真一

埼玉県中学校体育連盟 バasketボール専門部